

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

特別会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	高齢者徘徊SOSネットワーク事業	事業番号	011-073
担当部署名	健康福祉 局 長寿社会 部	長寿支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	取組	—	ターゲット	—

2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和3(2021)～5(2023)年度）		
3	事業開始年度	平成 26 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	介護保険法		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	認知症の高齢者や、若年性認知症の方等	対象数	約30,000	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	認知症の高齢者等が行方不明になったときに、高齢者の早期発見とその家族への支援に取り組むことで、認知症になっても地域で安心して暮らせるようにする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p><事業概要></p> <p>行方不明になるおそれのある認知症の高齢者等の事前登録を行い、行方不明になった際に身体的特徴や服装等の情報を協力者に電子メール又はFAXで一斉送信し、公的機関や介護、医療等の事業者、地域住民の協力を得て早期発見につなげる。また、行方不明のおそれがあるなど、支援が必要な高齢者を地域で見守っていく環境を整備する。</p> <p><配信までのプロセス></p> <p>①行方不明になるおそれがある認知症の高齢者の方に事前登録をしていただく。</p> <p>②事前登録者が行方不明となった際、利用申請を提出していただく。</p> <p>③利用申請を受け付けた市役所は、行方不明となった登録者の情報を各区役所、保健センター等の行政機関と、協力している民間企業や市民（交通機関、ショッピングセンター、民生委員児童委員連合会・校区福祉委員会・自治連合協議会の所属者等）に提供することで、警察の捜索を補完し、早期発見に協力する。</p>				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	大阪ガスセキュリティサービス（株）、バイザー（株）				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	認知症の高齢者等が地域で安心して暮らせるような環境構築を行うこと				
	当該目標を設定した理由	行方不明になるおそれがあるなど支援が必要な認知症高齢者等について、地域で見守るための環境を構築することを目的とした事業のため。			
	目標に対する実績	行方不明になるおそれがある方を事前登録することで、支援が必要な高齢者を地域で見守っていく環境構築を行った。			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標
	事前登録者数		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	1,110	1,230	1,300
		実績値	1,103	1,220	
	達成率	99%	99%		
	当該指標を選定した理由	当事業の事前登録者数を指標に選定することで、事業実績を把握できるため。			
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗管理で設定している目標値を引用			

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	高齢者徘徊SOSネットワーク事業	事業番号	011-073
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	590	569	951	526	1,754
13 財源					
国支出金	227	220	366	203	675
府支出金	114	109	183	101	337
市債			0		0
内 其他 (第1号被保険者保険料)	136	131	219	121	405
内 受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
内 一般財源	114	109	183	101	337
14 人件費 (b)	2,460	2,460	2,460	2,460	2,430
15 年間経費(c)=(a)+(b)	3,050	3,029	3,411	2,986	4,184

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R4	決算				R4	決算		
16 事業費内訳	通信運搬費	R4	決算	21	4		R4	決算	
		R5	予算	26	5		R5	予算	
	各業務委託料	R4	決算	264	51		R4	決算	
		R5	予算	297	57		R5	予算	
	その他使用料及び賃借料	R4	決算	241	46		R4	決算	
		R5	予算	1,431	275		R5	予算	
		R4	決算				R4	決算	
		R5	予算				R5	予算	
		R4	決算				R4	決算	
		R5	予算				R5	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
17 ① 事前登録者数	人	1,103	1,220
② 上記①にかかる年間経費	千円	2,989	2,946
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,710	2,415
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和4年度は新たに117人の登録を受け、事前登録者数は延べ1,220人となった。また、協力機関数も35件増加して2,375件となり、更なる体制整備が進んだ。
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	認知症の高齢者等が行方不明となったときに、保健、医療、福祉、介護等の事業者や地域の住民の支援を得て、当該認知症高齢者等を早期に見てできるような体制を構築することで、認知症の高齢者等の安全及びその家族等への支援を図ることにつながっている。 また、「高齢者見守りネットワーク事業」との連携により、協力機関数の増加に成功した。
----	---